厚生労働大臣認定 一般社団法人日本産業カウンセラー協会団体検定

2026年度(2027年1月)産業カウンセラー2級

受 検 要 領

一般社団法人日本産業カウンセラー協会
〒105-0004 東京都港区新橋 6-17-17 御成門センタービル 6F

◆お問い合わせ先◆ 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 試験センター
メールアドレス ： gkouza@counselor.or.jp
件　　名 ： 2027 年1月試験について
記 入 事 項 ： ①お名前 ②日中連絡可能な電話番号 ③お問い合わせ内容

実 施 概 要

試 験 実 施 日 程

出願期間　：　2026 年 11 月 6 日(金)～2026 年 11 月 30 日(月)申込分
＊WEB申請　 11 月 30 日 23 時 59 分 59 秒まで
＊郵 送 申 請　 11 月 30 日 当日消印有効
＊出願期間外の申込は受け付けません(書面の返却はしません)

学科試験　：　2027 年 1 月 24 日(日)
＊試験時間　13:20～16:10 (予定)

実技試験　：　2027 年 1 月 30 日(土)、31 日(日)
＊試験時間　9:00～18:00 のうち、
指定された集合時間から試験終了まで約 90 分
＊日時の指定・変更は一切受け付けません

合格発表　：　2027 年 3 月 10 日(水)

試 験 方 法

【学科試験】 学科試験1:基礎的な学識を問う問題を 150 問出題。
問題文の正誤をマークシート方式で解答。 試験時間 90 分。
学科試験2:基本的な事例への対応能力、及び傾聴の技法の対話分析能力を問う問題を
15 問出題。事例内容に関する問題を 4肢択一によりマークシート方式で解答。
試験時間 40 分。

【実技試験】 受検者相互によるロールプレイ(カウンセラー役、クライエント役)及び口述試験。
試験時間 30 分程度。

合 格 基 準

学科試験　学科試験 1 において 8 割以上、学科試験 2 において 7 割以上得点した者。
実技試験　6 割以上得点した者。

試験実施予定地

【学科試験】 ①札幌 ②仙台 ③高崎 ④東京 ⑤名古屋 ⑥大阪 ⑦岡山 ⑧松山 ⑨ 福岡 ⑩沖縄
【実技試験】 ①札幌 ②仙台 ③高崎 ④東京 ⑤名古屋 ⑥大阪 ⑦岡山 ⑧松山 ⑨ 福岡 ⑩沖縄

《受検にあたって》

1. 採点結果および合否結果に関する異議申し立ては、一切受け付けません。
2. 試験問題に関わる書類は、すべて回収します。
3. **いったん受領した受検手数料は、12 月 15 日(火)を過ぎての返金はできません。**
また、次回以降の試験への振替もできません。
4. 顔写真による本人確認が困難な場合は、本人確認書類(運転免許証等)の提示を
お願いすることがあります。
5. **試験中は、携帯電話やウェアラブル端末などの電子機器の電源を切ってください。**
時計としても使用できません。
6. 試験会場内では、検定委員の指示に従ってください。

《受検に際して配慮を希望する受検者へ》
受検に際し配慮を希望する方は、受検申込みとは別に、配慮申請書の提出が必要です(点字・音声ソフト・拡大文字による受検、車椅子の使用等)。協会ウェブサイトから書式をダウンロードし、必要書類を提出してください。
受検申込みと配慮申請書の郵送先は異なりますのでご注意ください。事前の申請がない場合、当日の対応は致しかねます。なお、対応は運営委員会で検討した上で決定し、通知します。

試 験 の 範 囲 ・ 内 容

【学科試験】

範 囲	科 目	細 目
産業カウンセリング概論と産業カウンセラーとしての基礎知識	1 産業カウンセリングの発展と課題	⑴ 産業カウンセリングの源流と発展
		⑵ 産業社会の動向と産業カウンセリングの課題
	2 産業カウンセラーの役割と活動	⑴ 産業カウンセラーの役割
		⑵ 産業カウンセラー3 つの支援活動 ① 職場における人間関係開発・職場環境改善への支援 ② 職場におけるメンタルヘルス対策への支援 ③ キャリア形成への支援
	3 活動規範・倫理	⑴ コンプライアンス
		⑵ 産業カウンセラーの倫理
	4 産業組織と人事労務管理	⑴ 産業組織心理学
		⑵ 人事労務管理論
		⑶ 産業社会の動向と働く意識の変化
	5 産業カウンセリングに関わる関係法令	⑴ 労働基準法と労働契約
		⑵ 労働安全衛生
		⑶ 労働組合法と労働協約
		⑷ 雇用・能力開発
		⑸ 精神保健福祉法
		⑹ 社会福祉関連法
		⑺ その他関連する法令
カウンセリングの理論と方法	1 カウンセリングの基本	⑴ カウンセリングの定義
		⑵ カウンセリングの特質
		⑶ カウンセリングの効用と限界
	2 傾聴の意義と技法	⑴ 傾聴の意義と技法
		⑵ カウンセリングのプロセス
	3 カウンセリングの諸理論	⑴ 精神分析と精神力動的セラピー
		⑵ 行動療法と認知行動療法
		⑶ 来談者中心療法と人間性心理学
		⑷ カウンセリング諸理論及び療法 (交流分析、ブリーフセラピー、グループアプローチ、家族療法、実存主義的アプローチ、社会構成主義的アプローチ、森田療法、マイクロカウンセリングなど)
カウンセリングに必要な基礎知識	1 こころとからだのメカニズム	⑴ こころとからだのメカニズム
		⑵ ストレス
	2 パーソナリティ心理学	⑴ パーソナリティ理論概説
		⑵ パーソナリティの発達
	3 心理アセスメント	⑴ 心理アセスメントの理論
		⑵ 心理アセスメントの種類
		⑶ 心理アセスメントの実際
	4 精神医学の基本	⑴ 精神疾患・精神障害の基礎知識
		⑵ 精神障害に関する産業カウンセラーの対応原則
	5 コミュニケーションの基本	⑴ コミュニケーションのしくみ
		⑵ コミュニケーションの種類と機能
	6 職場におけるメンタルヘルス対策	⑴ 労働災害防止対策と補償
		⑵ 事業者の安全配慮義務
		⑶ 労働者の心の健康の保持増進のための指針
		⑷ 職場復帰支援
		⑸ 過重労働対策
		⑹ 危機介入
	7 キャリア形成支援	⑴ キャリア理論
		⑵ キャリア形成支援のプロセス
事例検討とスーパービジョン	1 逐語記録作成と対話分析	⑴ 対話分析の必要性と留意点
	2 事例検討	⑴ 事例検討の進め方と留意点
	3 スーパービジョン	⑴ スーパービジョンの目的と意義

【実技試験】

1. 産業カウンセラーとしての基本的態度
2. 適切な技法
3. 自己理解的側面
4. 社会的貢献への認識

実 施 会 場 一 覧

＊ 試験会場は、変更または追加する場合があります。郵送される受検票にて、必ず確認してください

【学科試験 試験会場】

1	札幌	北農健保会館	札幌市中央区北4条西7丁目1-4
2	仙台	ハーネル仙台	仙台市青葉区本町2-12-7
3	高崎	ビエント高崎	高崎市問屋町2-7
4	東京	ビジョンセンターグランデ東京浜松町	港区芝大門1-13-9 UD芝大門ビル
5	名古屋	名古屋プライムセントラルタワー13階	名古屋市西区名駅2-27-8
6	大阪	エル・おおさか南館	大阪市中央区石町2丁目5-3
7	岡山	おかやま西川原プラザ	岡山市中区西川原255番地
8	松山	リジェール松山	松山市南堀端町2番地3 JA愛媛7階
9	福岡	博多バスターミナル9階	福岡市博多区博多駅中央街2番1号
10	沖縄	沖縄建設労働者研修福祉センター	浦添市牧港区5-6-7

【実技試験 試験会場】

1	札幌	北農健保会館	札幌市中央区北4条西7丁目1-4
2	仙台	TKP仙台西口ビジネスセンター	仙台市青葉区本町1-5-31 シエロ仙台ビル2F
3	高崎	ビエント高崎	高崎市問屋町2-7
4	東京	ビジョンセンターグランデ東京浜松町	港区芝大門1-13-9 UD芝大門ビル
5	名古屋	名古屋プライムセントラルタワー13階	名古屋市西区名駅2-27-8
6	大阪	エル・おおさか本館	大阪市中央区石町2-5-3
7	岡山	学校法人三友学園 専門学校岡山情報ビジネス学院	岡山市北区駅元町1-4 ターミナルスクエア4階
8	松山	えひめ共済会館	松山市三番町5丁目13-1
9	福岡	パピヨン24 3階	福岡市博多区千代1-17-1
10	沖縄	沖縄建設労働者研修福祉センター	浦添市牧港区5-6-7

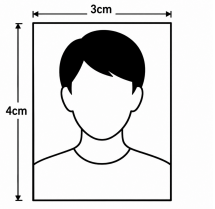
受検料及び提出書類等

◆ 受検料について

1. 申請によって、受検料が異なるので留意すること。
   ①学科・実技試験共に受検する者 ---------- 44，000円（税込）
   ②学科試験のみ受検する者
   （2024 年度、2025 年度、2026 年 7 月実技試験一部合格者）---------- 16，500円（税込）
   ③実技試験のみ受検する者
   （2024 年度、2025 年度、2026 年 7 月学科試験一部合格者）---------- 27，500円（税込）
2. いったん受領した受検手数料は、12 月 15 日（火）を過ぎての返金はできません。
   また、次回以降の試験への振替もできません。

◆ 写真について

1. 過去6か月以内に撮影した、縦4cm×横3cm、背景が無地のカラー写真を使用してください。
   ※受付不可の例：
   全身写真、帽子を着用した写真、背景がある写真、集合写真から切り抜いた写真
   ※見本



2. WEB 申請の場合は、5MB 以下の顔写真データ（JPG 形式）を使用してください。
3. 郵送申請の場合は、写真の裏面に氏名を記入し、申請書の所定の位置に貼付してください。

◆ 提出書類・送付方法について

1. 提出された書類は返却いたしません。
2. 郵送申請の際は、レターパックを使用してください。
3. 提出書類の配達状況は、郵便追跡サービス等を利用し、各自でご確認ください。

◆ 領収書について

インボイス制度に対応した領収書の発行手続きについては、2027 年1月以降、協会 WEB サイトにてご案内する予定です。

受検資格及び試験免除について

◆ 受 検 資 格

検定の受検資格は次の1から 4 のいずれかの条件を満たす者とする。

1. 協会若しくは協会が他に委託して行う産業カウンセリングの学識及び技能を修得するための講座を修了した者。

2. 大学院研究科において心理学又は心理学隣接諸科学、人間科学、人間関係学のいずれかの名称を関する専攻の修了者で、以下の所定の科目群で所定の単位を取得している者。
1科目を2単位以内として10科目以上、20単位以上を取得している者。
ただし、D群からG群の科目による取得単位は6単位以内とする。
A群:産業カウンセリング、カウンセリング、臨床心理学、
心理療法各論(精神分析・行動療法など) などの科目群
B群:カウンセリング演習 カウンセリング実習などの科目群
C群:人格心理学、心理アセスメント法などの科目群
D群:キャリア・カウンセリング、キャリア概論などの科目群
E群:産業心理学、産業・組織心理学、グループダイナミックス、人間関係論などの科目群
F群:労働法令の科目群
G群:精神医学、精神保健、精神衛生、心身医学、ストレス学、職場のメンタルヘルスなどの科目群

3. 4年制大学学部の卒業者であって、公認心理師法 別添「公認心理師法第7条第1号及び第2号に規定する公認心理師となるために必要な科目の確認について」の別表「大学における必要な科目」のうち、協会が指定する 17 科目 * について、所定の単位を取得した者。ただし、当該大学が公認心理師コースを開始した年度以降に履修した単位に限る。
* 協会が指定する 17 科目
①「公認心理師の職責」 ②「心理学概論」 ③「臨床心理学概論」
④「知覚・認知心理学」 ⑤「学習・言語心理学」 ⑥「感情・人格心理学」
⑦「神経・生理心理学」 ⑧「社会・集団・家族心理学」 ⑨「発達心理学」
⑩「障害者・障害児心理学」 ⑪「心理的アセスメント」 ⑫「心理学的支援法」
⑬「健康・医療心理学」 ⑭「産業・組織心理学」
⑮「人体の構造と機能及び疾病」 ⑯「精神疾患とその治療」 ⑰「関係行政論」

4. **産業カウンセラー試験2級を受検する年度の4月1日を基準日とし、基準日から遡って5年間に、労働者を対象とする以下に掲げる相談に継続的・反復的に携わった実務経験を通算3年以上有する者(証明書を添付のこと)。**
なお、実務経験の相談業務については、対面による対応であることを要件とします。
・労働者の心の健康の保持増進および不調に関する相談
・職場におけるハラスメント、ワーク・ライフ・バランス、ダイバーシティの推進に関する相談
・治療と仕事の両立支援に関する相談
・労働者からの職業適性に関する相談
注 1:労働者とは、現在就業している者のほか、休職中の者や仕事を探している求職者(学卒就業希望者含む)をいいます。
注 2:相談とは、労働者(相談者)の意思や希望に基づいて行われる、記載の 4 つの領域での対面による相談をいいます。以下は相談に含みません。
例)企業で実施される人事考課面談や1on1面談、人事担当者の場合の人事に関して受ける相談。グループのカウンセリングやファシリテーター、研修等の講師。
注 3:実務経験の年数は、実際に携わった期間の通算ですが、同時期に複数の実務経験がある場合は主要なものひとつで期間を算出してください。重複している期間を加算することはできません。
注 4:継続的・反復的とは、相談業務に携わる頻度や期間のことで、概ね月に 1 名以上の相談をいいます。

◆ 試 験 免 除

一部合格による試験免除　2024 年度、2025 年度、2026 年 7 月に受検された方

1. **2024 年度、2025 年度、2026 年 7 月に産業カウンセラー試験を受検して、学科試験又は実技試験のいずれか一方に合格している者（一部合格）は、当該試験が免除される。**
（産業カウンセラー試験一部合格通知書の提出は不要）

2. 試験免除とは、学科試験又は実技試験のいずれか一方が合格していれば「免除」するということであり、学科試験・実技試験のどちらか一方を自由に選択して、受検して良いという解釈ではない。

【受検申込にあたっての注意事項】

個人情報の取り扱いについて

受検申込みにあたっては、必ず、一般社団法人日本産業カウンセラー協会（以下「協会」という。）のウェブサイト（https://www.counselor.or.jp/privacy/tabid/201/Default.aspx）に掲載の「個人情報の取扱いについて」および下記の利用目的等の内容をご確認いただき、その内容に同意の上、お手続きくださいますようお願いいたします。

「個人情報の取り扱いについて」は協会ウェブサイトにも記載しておりますが、一般社団法人日本産業カウンセラー協会団体検定における利用目的等は次のとおりです。

1．　利用目的

取得した個人情報は、試験の実施、受検票・試験結果などの送付、受検者の本人確認、個人を特定できないデータに加工した調査研究資料等の試験業務に必要な範囲の目的に利用いたします。当協会主催の各種講習会、アンケート・調査の依頼、お問い合わせ等に関する情報などのお知らせは、受検申込書で送付について同意をいただいた方のみ対象とします。なお、ご記入がない場合は、同意をいただいたものとして対応します。

2．　個人情報の管理

保有する個人情報を適正に管理するため、個人情報保護管理責任者を定めるとともに個人情報保護方針に従い、安全管理措置を講じます。

3．　個人情報の目的外利用及び第三者提供について

取得した個人情報は、本人の同意を得た場合及び法律上提供しなければならない場合を除き、目的の範囲を超えて利用したり、第三者に開示・提供することはありません。

4．　個人情報の外部委託について

利用目的の遂行のために、個人情報の取り扱いを外部に委託する場合があります。その場合も、委託先と個人情報保護の覚書等の締結を行うとともに個人情報の取り扱いを管理・監督いたします。

5．　個人情報ご提供の任意性について

個人情報のご提供は任意ですが、ご提供いただけない場合、上記 1. の個人情報の利用目的が達成できないことにより受験できない場合があります。ご提供いただいた個人情報の内容が正確であることについてはご本人の責任となります。個人情報の内容に変更が生じた場合は、速やかに協会　試験センターにお知らせください。

6．　開示請求、訂正、削除等について

ご提供いただいた個人情報の開示・訂正・削除等の請求窓口は、一般社団法人日本産業カウンセラー協会　試験センターとします。なお、開示請求等の対象はご提供いただいた個人情報に限らせていただきます（採点結果等は含まれません）。